

全体評価 (案)

- 「出会いサポートセンター」の機能強化や、赤ちゃんが生まれた家庭への「メッセージ・ギフト」の贈呈による社会全体の子育て応援の気運醸成、子育て世代への経済的支援の拡大、保育士人材確保の取組み強化による待機児童対策、女性への就労支援による女性活躍促進 など、新たな取組みを展開。
- 合計特殊出生率の低迷や、昨年に続く待機児童の発生など、施策の更なる強化・充実が必要なものも見られるが、平成24年以来、5年ぶりに婚姻数が増加 (H28:4,284組⇒H29:4,311組) に転じるなど、効果が見え始めた施策もある。
- 「子育てするなら山形県」の実現に向け、情勢の変化に応じた取組みを展開することにより、各施策を結果につなげる必要がある。

検証指標の状況

- 🔴 合計特殊出生率 【1.70】 … 1.50 (H25) ▶ 1.45 (H29) 【 】はプラン最終年度(H31年度)の目標値
- 🔴 婚姻率(20歳～44歳) 【上昇】 … 16.07 (H25) ▶ 15.79 (H29) (※前年15.25(H28)と比べ0.54上昇)
- 🔵 育児休業取得率 【女性90%、男性13%】 … 女性:87.3% (H25) ▶ 93.5% (H29) / 男性:0.7% (H25) ▶ 3.9% (H29)
- 🔴 ファミリーサポートセンターにおけるサービス提供会員数 【2,300人】 … 1,776人 (H25) ▶ 1,596人 (H28)
- 🔴 「夢や目標を持つ」子どもの割合 【上昇】 … 小学生:89.2%(H25) ▶ 87.2%(H29) / 中学生:74.6%(H25) ▶ 72.7%(H29)
- 🔵 若者の県外転出 【転出超過者数縮小】 … 3,603人 (H25) ▶ 3,162人 (H29)

計画に掲げる数値目標 【指標:67 ⇒ 達成・近づいたもの:51 横ばい等:3 離れたもの:13】

指標等	現状	H29年度実績値	指標動向	数値目標(到達年度)
<b>基本の柱1 結婚支援の充実・強化</b>				
(1) 出会いから結婚までの継続的かつ総合的な支援				
事業展開① 出会いイベントにおける交際成立数	642件 (H25)	929件	🔵	700件 H31
① 「やまがた出会いサポートセンター」登録会員数	441人 (H25)	1,463人	🔵	2,000人 H31
① 「やまがた出会いサポートセンター」及び「やまがた縁結びたい」におけるお見合い件数の増	263件 (H25)	1,177件	🔵	660件 H31
(2) 結婚観・家庭観の醸成のための将来を見据えたライフデザイン形成支援				
事業展開① 次代の親としての意識の醸成に係る授業を実施した県立高等学校の割合	H27教材作成	78.8%	🔵	100% H31
<b>基本の柱2 子育て支援の充実・強化</b>				
(1) 安心して妊娠・出産・子育てができる環境づくり				
事業展開① 母子保健コーディネーターを配置する市町村数	0 (H26)	21市町	🔵	18市町村 H31
① 不妊専門相談件数	65件 (H25)	89件	🔵	75件 H31
① 1歳6ヶ月児健診受診率(未就学児の状況把握分を含む)	100% (H25)	100%	🔵	100% H31
① 3歳児健診受診率(未就学児の状況把握分を含む)	100% (H25)	100%	🔵	100% H31
② 新生児死亡率	1.7 (H21～25平均)	1.6 (H24～28平均)	🔵	1.2 H31
② 周産期死亡率	4.3 (H21～25平均)	4.3 (H24～28平均)	🔵	4.3 H31
② 妊産婦死亡率	4.6 (H21～25平均)	4.8 (H24～28平均)	🔴	3.9 H31
③ 15歳未満人口10万人あたりの小児科医	97.2人 (H24)	104.5人 (H28)	🔵	全国平均以上 ※参考H24_98.7 H31
⑤ 利用者支援事業実施箇所数	0箇所 (H25)	32箇所	🔵	40箇所 H31
⑤ 子育て短期支援事業(ショートステイ)実施市町村数	11市町村 (H25)	17市町村	🔵	17市町村 H31
(2) 地域における子育て支援の充実				
事業展開① 山形子育て応援パスポート協賛店舗数	3,425店舗 (H25)	3,470店舗	🔵	4,000店舗 H31
① シルバー人材センターにおける育児支援利用者数	58件 (H25)	43件	🔴	120件 H31
(3) 子育て家庭が安心・安全に生活できる環境づくり				
事業展開① 法指定通学路整備率	73.4% (H25)	77.6%	🔵	75% H31
① 使用禁止遊具数	16基 (H26)	5基	🔵	0基 H31
(5) ひとり親家庭への支援				
事業展開① 家庭生活支援員(ヘルパー)の登録人数	242人 (H25)	252人	🔵	270人 H31
(6) 保護や支援を要する子どもの養育環境の整備				
事業展開① 要保護児童対策地域協議会の年間開催件数(市町村平均)	3.8回 (H25)	5.2回	🔵	8回以上 H31
② 里親委託率	13.5% (H25)	18.9%	🔵	17.5% H31
② 児童養護施設のグループホーム実施箇所数	-	0	🔵	3ホーム H31
② 児童養護施設の小規模グループケアの実施箇所数	6箇所 (H25)	7箇所	🔵	15箇所 H31
② 地域小規模養護施設の設置箇所数	-	0	🔵	2箇所 H31
④ 不登校児童の出現率(小学校)	0.28% (H25)	0.36%(H28)	🔴	減少 H31
④ 不登校生徒の出現率(中学校)	2.28% (H25)	2.45%(H28)	🔴	減少 H31
(7) 学校・地域・家庭の連携による教育の展開				
事業展開① 家庭教育講座等を実施した市町村	33市町村 (H25)	33市町村	🔵	全市町村 H31
② 幼稚園・保育所等と合同研修を実施した小学校の割合	75.6% (H25)	81.1%	🔵	85% H31
④ 地域の行事に参加している児童の割合(小学校)	86.3% (H26)	82.7%	🔴	90% H31
④ 地域の行事に参加している生徒の割合(中学校)	59.0% (H26)	57.9%	🔴	70% H31
④ 高校生のうちボランティア活動に参加した生徒の割合	77.8% (H26)	78.4%	🔵	100% H31
④ 環境学習・環境保全活動への参加者数	140千人 (H25)	167千人	🔵	143千人 H31
④ 「ふるさと塾」の活動に賛同して伝承活動をする団体数	281団体 (H25)	292団体	🔵	300団体 H31
⑤ 毎日朝食を摂っている児童の割合(小6)	90.8% (H26)	89.1%	🔴	増加 H31
⑤ 毎日朝食を摂っている生徒の割合(中3)	87.5% (H26)	87.1%	🔴	増加 H31

指標等	現状	H29年度実績値	指標動向	数値目標(到達年度)
<b>基本の柱3 仕事と家庭の両立支援の推進</b>				
(1) 両立を支援する保育サービス等の充実				
事業展開① 保育所入所待機児童数	0人 (H26.4.1)	46人	🔴	0人 H31
① 低年齢保育確保数	10,056人 (H25)	12,204人	🔵	11,863人→12,604人 (※H29に変更) H31
① 延長保育実施箇所数	177箇所 (H25)	211箇所	🔵	270箇所 H31
① 病後児保育実施箇所数 (うち病児対応型・病後児対応型) (うち体調不良児対応型)	40箇所 (H25)	66箇所	🔵	57箇所→73箇所 (※H29に変更) H31
	15箇所 (H25)	28箇所	🔵	30箇所→35箇所 (※H29に変更) H31
	25箇所 (H25)	38箇所	🔵	27箇所→38箇所 (※H29に変更) H31
② ファミリーサポートセンター設置数	21箇所 (H25)	24箇所	🔵	26箇所 H31
② 保育所等による一時預かり実施箇所数	121箇所 (H25)	184箇所	🔵	233箇所 H31
② 放課後児童クラブの設置数	270箇所 (H25)	318箇所	🔵	310箇所→355箇所 (※H29に変更) H31
② 放課後子ども教室、放課後児童クラブのいずれかを実施する小学校区の割合	86.5% (H25)	98.0%	🔵	100% H31
② 放課後児童支援員認定資格研修受講者数	1,137名 (H25) ※計画策定時の対象者数	877名	🔵	1,300名 H31
(2) 企業等におけるワーク・ライフ・バランスの取組強化				
事業展開① 育児取得率(男性、女性)	女性:87.3% (H25)	93.5%	🔵	90% H31
	男性:0.7% (H25)	3.9%	🔵	13% H31
① 両立支援措置普及率	61.1% (H25)	68.0%	🔵	現状より向上 H31
② 年間総労働時間	1,865時間 (H25)	1,838.4時間	🔵	現状より改善 H31
② 年間年休取得日数	9.7日 (H25)	8.8日	🔴	現状より改善 H31
② 農村地域における家族経営協定数	897戸 (H25)	1,019戸	🔵	1,000戸 H31
③ 「山形いきいき子育て応援宣言企業」実践・優秀企業数	31社 (H25)	203社	🔵	300社 (H32) H31
③ 一般事業主行動計画策定のための訪問企業数	930件 (H25)	1,461社	🔵	1,530件 H31
③ 離転職者職業訓練参加者の就職率	67.7% (H25)	70.7% (H28確定値)	🔵	68.0% H31
(3) 男性の育児・家事参画の促進				
事業展開① 育児休業取得率(男性)【再掲】	男性:0.7% (H25)	3.9%	🔵	13% H31
(4) 女性の活躍の促進				
事業展開① 県審議会等委員に占める女性委員の割合	43.2% (H25)	52.2%	🔵	50%程度を維持 H31
① マザーズジョブサポート山形の利用者就職数	- (H26.9箇所)	672件(累計)	🔵	350件(累計) (H32) H31
(5) 政策・方針決定過程への女性の参画促進				
事業展開① 県審議会等委員に占める女性委員の割合【再掲】	43.2% (H25)	52.2%	🔵	50%程度を維持 H31
<b>基本の柱4 若者が活躍できる環境づくりの推進</b>				
(1) 若者の意欲の醸成				
事業展開① 若者委員を1名以上登用している県審議会等の割合	59.1% (H25)	100%	🔵	100% H31
① 地域活動に取組む青年グループ数	30市町村62団体 (H25)	27市町村69団体	🔵	35市町村70団体 H31
(2) 若者の生活基盤(雇用)の確保				
事業展開① 就職を希望している高校生の就職率	99.3% (H26.3)	99.5% (県) 99.9% (労働局)	🔵	100% H31
① 高校生の県内就職率	77.2% (H26.3)	76.4%	🔴	80%以上 H31
① 産業技術短期大学卒業就職者の県内就職率	83.5% (H25)	87.2%	🔵	83.5% H31
① 新規就職者数	251人 (H25)	309人	🔵	300人 H31
② 若者就職支援センター利用者数	13,373人 (H25)	12,927人	🔴	15,000人 H31
② 若者就職支援センター登録者の就職率	33.0%	31.5%	🔴	36% H31
(3) 若者の地域への愛着や誇りの涵養				
事業展開① 「ふるさと塾」の活動に賛同して伝承活動をする団体数【再掲】	281団体 (H25)	292団体	🔵	300団体 H31
② 「やまがたおこしあいネット」への参加団体数	213団体 (H25)	306団体	🔵	350団体 H31
(4) UJターンによる若者の県内移住促進				
事業展開① Uターン情報センター利用者数	1,673人 (H25)	1,967人	🔵	2,000人 H31